

国宝 大崎八幡宮

御鎮座記念祭

雅楽の夕べ

◇日 時 令和六年八月十二日(月)

祭典 午後六時三十分

雅楽の夕べ 午後七時

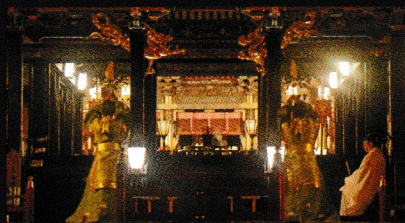
◇場 所 大崎八幡宮

◇玉串料 三,〇〇〇円

◇雅楽演奏 伶楽舎



© 伶楽舎



※感染症防止にご協力ください。

御鎮座記念祭

祭典

御鎮座記念祭は四百十七年前の御遷座の日を記念して斎行されるものです。

雅楽の夕べ

演奏曲目

- | | | | |
|--------|--------------|---------------|--------------|
| 一、今様 | 白薄様 | いまよう | しろうすよう |
| 二、管絃 | 太食調音取
合歡塩 | かんげん
がつかえん | たいしきちょうのねとり |
| 三、神前神楽 | 青葉の舞 | しんぜんかぐら | あおばのまい |
| 四、管絃 | 輪鼓禪脱 | りんここだつ | |
| 五、御神楽 | 其駒―人長舞 | みかぐら | そのこま―にんじようまい |
| 六、舞楽 | 還城楽 | げんじようらく | |
| 七、退出音声 | 長慶子 | まかでおんじよう | ちようげいし |

仙台藩祖伊達政宗公は開府の秋、仙台城の乾（北西）の方角にあたる当地を八幡宮の御鎮座と定め、現在の御社殿を御造営。慶長十二年（一六〇七）八月十二日、正遷座の儀が浄闇のなか肅々と斎行され、大崎八幡宮が誕生致しました。

『治家記録引証記』（真山記九）には「慶長十二年八月十二日八幡宮成就シテ御遷宮、（中略）大工之棟梁ハ梅村彦左衛門二男三十郎頼次（中略）天下無双之巧人刑部左衛門国次（中略）鍛冶雅楽介吉家、（中略）画工ハ絵師佐久間左京ト也」と記されており。

❖日 時 令和6年8月12日(月)
祭典 午後6時30分
雅楽の夕べ 午後7時

❖場 所 大崎八幡宮

❖玉 串 料 3,000 円

❖雅楽演奏 伶楽舎

お問い合わせ：大崎八幡宮社務所

電 話：022-234-3606

mail：oosaki@oosaki-hachiman.or.jp

URL：www.oosaki-hachiman.or.jp/



※感染症防止にご協力ください。